12 古典(1)

ポイントチェック

1 **次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。**　（福岡県・改）

「友に❶まじはるは、＊いかなることか心得べき。」と問ふに、「友はその❷長所を友とすべし。武技好む者には、それを友とし、歌よむ者には、それを友とするぞよき。世の中に、同じこころの人といふものは、❸いとまれなることなるべし。ただわが好めるかたに引きいれんとするも＊うるさし。この人、このところは長じぬれど、ここはいとみじかし。そのみじかきところを＊引きのべんとするは、いとくるし。＊知己の人ことばを求めなば、もとよりいふべし。されど、しばしばすべきにはあらず。浅き契りの友なりとても、友といふうちならば、その人のうへの＊存亡にかかはることならば、※。ただその長所を友とすれば、まじはりがたき人も＊あらじ。」と答へき。

〈**松平定信「花月草紙」より**〉

（注）いかなることか心得べき＝どんなことを心がけたらよいだろうか。
うるさし＝むずかしい。
引きのべん＝改めさせよう。
知己の人ことばを求めなば、もとよりいふべし＝自分をよく知っている友が忠告を求めたならば、当然言ってやるべきである。
存亡にかかはること＝生死に関係するような大切なこと。
あらじ＝ないだろう。

□(1)　――線❶「まじはる」を、現代仮名遣いに直して、すべてひらがなで書いて答えなさい。

□(2)　――線❷「長所」と対照的な意味を表す最も適切なことばを、本文中から七字で書き抜いて答えなさい。

□(3)　――線❸「いとまれなることなるべし」の口語訳として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア　とてもめずらしいことだろう。
イ　とても忙しいことだろう。
ウ　とても多いことだろう。
エ　とてもひまなことだろう。

□(4)　※に入る最も適切なことばを、本文中から四字で書き抜いて答えなさい。

□(5)　友達との交際の仕方について、筆者は本文で特にどんなことを強調していますか。それをまとめた次の文の□に入る適切なことばを、五字以内で書いて答えなさい。

〈□を大切にすること。〉